

1 研究主題

かわりあい、認め合い、みんなで伸びる道徳教育
～体験的な活動、福祉教育から思いやりの心を育てる～

2 研究の概要

豊かな人間性を育てるためには、直接人と人が触れ合ったり、生き物とのかかわりを深めたりすることや、ボランティア活動などの社会体験を充実させることが不可欠である。

そこで「多様な人々とのかかわりを豊かにし、お互いの個性を認めていけば、思いやりの心が育つであろう」という研究仮説を立てた。

その仮説のもとに、地域や家庭と密接に連携した様々な体験的な活動を取り入れることにより、思いやりの心を育てている。

3 心に響く道徳の授業「ベスト3」

学年 2年

主題名 やさしい心で 2-(3)友情

ねらい 身近にいる友達と仲良く活動し助け合っていこうとする。

資料名 森の音楽会(仁保小学校自作資料)

おすすめのポイント

- ・ 役割演技を取り入れたたり、表情絵を使ったりする。
- ・ 校内音楽会と関連させる。
- ・ 終末に、「ピリーブ」の曲を歌う。



学年 6年

主題名 公德を守る心 4-(2)公德心

ねらい 社会の一員として自覚を持って公德を守り進んでよりよい社会をつくらうとする意欲を高める。

資料名 空きかんのゆくえ(東京書籍)

おすすめのポイント

- ・ 導入にごみの実物を提示し、心のノートを終末に使う。
- ・ 教頭先生をゲストティーチャーに迎える。
- ・ 地域ボランティア活動と関連させる。



学年 3年

主題名 自然の大切さ 2-(3)自然愛

ねらい 自然の大切さに気づき、動植物を大切にしようとする態度を育てる。

資料名 ホタルの引っこし(東京書籍)

おすすめのポイント

- ・ 日曜参観日に実施、色カードを保護者にも、持っていただき参加していただく。
- ・ 道徳で使用した場面絵を校内の掲示にする。
- ・ 体験的な活動(ケナフ栽培)につなげる。

